

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

| | | | |
|----------|------------------|-------|----------------------|
| 科目名 | プロジェクト管理 | 科目コード | 0740 |
| シラバスコード | 191A0J-0740 | | |
| 授業時数/週 | 前期4時間 後期6時間 | | |
| 開講年次・学期 | 3年・通期 | | |
| 必修/選択区分 | 必修 | | |
| 担当教員 | 岡 晋一 | | |
| 教員の実務経験 | 実務経験のある教員による授業科目 | | |
| 職業実践専門課程 | 企業等と連携した実習・演習 | 連携企業等 | 株式会社ブルーオーキッドコンサルティング |
| 備考 | | | |

■科目詳細情報

| | |
|-----------|--|
| 授業概要 | PBL（プロジェクト形式の学習）を中心に、IT開発プロジェクトのマネジメント手法、およびシステムの企画や顧客の要望のとりまとめなどの上流工程を模擬プロジェクトの遂行により学習する |
| 到達目標（前期） | プロジェクト遂行と情報システムの要件設定について概念を理解できること。またグループで課題を進める上で、計画を立て、適切に役割を分担し、なおかつ相互にコミュニケーションをとりながら調整できることなどを到達目標とする。 |
| 到達目標（後期） | グループで課題を進める上で、計画を立て、適切に役割を分担できること、なおかつ相互にコミュニケーションをとりながら全体の進捗度合いを調整し、成果を発表し伝えられることなどを到達目標とする。 |
| 授業方法 | 講義でプロジェクトや要件の知識を学習しグループ学習でプロジェクトを遂行し成果を発表する。 |
| 実践的教育の内容 | システム開発のプロジェクトに参画経験のある教員が、実際のプロジェクトの運営に必要な項目（開発テーマや計画づくり、推進する上での問題点への対処など）を課題内容に含め、学生に実務の感覚を持たせること目指した教育を行っている。 |
| 評価方法（前期） | 小テスト20%、グループ課題の成果物の相互評価40%、課題グループ内での相互評価30%、平常点10%で評価する。課題、テストは与えられた条件を満たしているかを評価、平常点は授業への積極度を評価する。 |
| 評価方法（後期） | 小テスト20%、グループ課題の成果物の相互評価40%、課題グループ内での相互評価30%、平常点10%で評価する。課題、テストは与えられた条件を満たしているかを評価、平常点は授業への積極度を評価する。 |
| 授業外における学修 | 特になし |
| 授業計画（前期） | 第1週 プロジェクトの基本 プロジェクトの基本概念を講義 |
| | 第2週 プロジェクト管理の基本 プロジェクトの管理の基本的な手法を講義 |
| | 第3週 問題解決課題 グループによる問題の解決手段の発表 |
| | 第4週 要件定義課題（1） 課題説明とグループ分け |
| | 第5週 要件定義課題（2） ヒアリングの計画と実施 |
| | 第6週 要件定義課題（3） ヒアリングの実施とまとめ |
| | 第7週 要件定義課題（4） 発表準備と成果発表 |
| | 第8週 要件定義課題（5） 相互評価（発表、成果物、チーム内相互） |
| | 第9週 システム企画課題（1） 課題説明とグループ分け |
| | 第10週 システム企画課題（2） 企画の問題定義 |
| | 第11週 システム企画課題（3） 企画の解決策を発想 |
| | 第12週 システム企画課題（4） 企画の解決策の試作と評価 |
| | 第13週 システム企画課題（5） 発表準備と成果発表 |
| | 第14週 システム企画課題（6） 相互評価（発表、成果物、チーム内相互） |
| | 第15週 プロジェクト管理手法（1） プロジェクトの管理の計画作成の手法を講義・実習 |
| | 第16週 プロジェクト管理手法（2） プロジェクトの管理の計画の実施・管理の手法を講義・実習 |
| | 第17週 プロジェクトの事例 プロジェクトの成功事例・失敗事例を講義 |

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

| | | |
|----------|------|----------------------------------|
| 授業計画（後期） | 第18週 | 反復開発課題（1） 課題説明とグループ分け |
| | 第19週 | 反復開発課題（2） 開発テーマの決定 |
| | 第20週 | 反復開発課題（3） 第1イテレーションの計画 |
| | 第21週 | 反復開発課題（4） 第1イテレーションの制作とレビュー |
| | 第22週 | 反復開発課題（5） 第2イテレーションの計画 |
| | 第23週 | 反復開発課題（6） 第2イテレーションの制作とレビュー |
| | 第24週 | 反復開発課題（7） 発表準備と成果発表 |
| | 第25週 | 反復開発課題（8） 相互評価（発表、成果物、チーム内相互） |
| | 第26週 | 3年生最終課題（1） チームと開発テーマを決定 |
| | 第27週 | 3年生最終課題（2） プロジェクト計画、要件の整理 |
| | 第28週 | 3年生最終課題（3） 第1イテレーションの設計 |
| | 第29週 | 3年生最終課題（4） 第1イテレーションの実装とレビュー |
| | 第30週 | 3年生最終課題（5） 第2イテレーションの設計 |
| | 第31週 | 3年生最終課題（6） 第2イテレーションの実装とレビュー |
| | 第32週 | 3年生最終課題（7） 第3イテレーションの設計 |
| | 第33週 | 3年生最終課題（8） 第3イテレーションの実装とレビュー |
| | 第34週 | 3年生最終課題（9） 合評会、デジタルワークス、相互評価 |
| 教科書・教材 | なし | |
| 参考文献・資料 | 特になし | |
| 履修上の留意点 | 特になし | |